広報ひだ

2016年
1月
No.144

収穫祭（12月9日）
宮城保育園

もくじ

■新年のあいさつ （2～3）
■2016 飛騨市始動 （4～5）
■連載の庭 （6～7）
■情報の広場 （8～20）
■まちの話題いろいろ （21～24）

新年のごあいさつ

飛騨市長
井上久則

平成28年の年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。皆様には輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶びを申し上げます。

昨年は飛騨市が、「人口減少克服・地方創生」という構造的な課題に正面から取り組むため、核心に踏み込んだ政策「飛騨市人口減少対策実行プラン」を立案し、また第二次総合計画における後期5カ年計画がスタートいたしました。年末には「飛騨市まち・ひと・しごと創生総合戦略計画」をまとめ上げました。今後これらの計画を着実に実行することにより、飛騨市の活性化が図られるものと確信しております。

私も就任して8年目を迎えました。次代を担う若者が安心して後を継げる土台を作るのは、私たちの使命であると考えていました。合併したからと言って裕福になったわけではありません。大きな花火を上げる前にしなければならない大切なことは、花火を上げるための土台作りであります。私のこの8年間は、ひたすら飛騨市が自治体として安定し、更に発展する土台を作るために、今やらなければならない事業を実施し、様々な改革を行うことに集中してきたと言っても過言ではありません。飛騨市が採った新設合併とは、それぞれ別々であった自治体の風土、気質から、事業の進め方を、新しく一つにすることであります。それぞれの考え方で決められていたことを統一するために、様々な問題が生じましたが、市民の皆様の理解と協力によって課題解決は、概ね目途が立ったと考えています。

また懸案であった財政についても、就任時27億円であった一般会計の財政調整基金は、80億円にまで増やしました。財政調整基金を含む積立基金総額も144億円になっています。一方就任時に39億円あった、借金である起債は今年度末には343億円まで減らすことができる見込みであります。

この8年間を振り返ると、教育では学校支援員を増員し、またスーパー少人数学級を実施し、子どもの学力向上を図りました。福祉の分野では、飛騨吉城特別支援学校を誘致し、障がい者の自立支援を目的としたNPO法人も立ち上がりました。極め細かな福祉施策を展開してきたと思っています。

小中学校の耐震化に伴う整備と3つの中学校の統合、保育園の整備、ごみ焼却場の改築、リサイクルセンターの建設、宮川振興事務所の改築、神岡福祉センター複合施設や神岡給食センターなどを整備しました。神岡振興事務所の耐震化も今年度中には完成します。道路整備では、古川南部農免道路、基幹農道神岡地区が完成しました。国道41号の神岡以北防災事業など未着工の道路など残ってはおりますが、それでも事業に採択され調査に入りました。神岡町の地下実験施設の研究によって、梶田隆章先生がノーベル物理学賞を受賞されました。そして重力波の直接観測を目指す「KAGRA」が試験観測に向け第一期工事を完成しました。東京大学の先生方と霞ヶ関で要望活動を行っていたことを考えると感慨無量であります。さらには『ハイパーカミオカンデ』が早ければ平成30年には事業に着手することとなります。

また、皆様にご心配をおかけしておりました古川町数河の産業廃棄物処理施設び事業計画については事業者が市の要請を受け入れ、中止を決定しました。

飛騨市にはまだまだ大きな課題が残されていますが、次を担ってくれる若い世代へ引き継ぐ環境は整ったと思っています。そして、市内には若者が問題を提起し、様々な活動を始めています。時代の節目を迎えたと実感しています。そこで私は、今期限りで退任することとしました。これまで飛騨市のためにご支援、ご協力を頂きました皆様に、心から感謝と御礼を申し上げます。飛騨市が市民にとってより住み良く、活力ある魅力溢れる町になることを心から願って止みません。

結びに新しい年が皆様にとって幸多き年となりますことを心より祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

飛騨市は世界の先端科学研究拠点へ

飛騨市議会議長
葛谷寛徳

あけましておめでとうございます。輝かしい新春をご家族お揃いでお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

年頭にあたり、市議会を代表し新年のごあいさつを申し上げます。

市民の皆様には、平素議会活動や議会運営に対しまして、温かいご支援ご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

昨年は、何と言ってもニュートリノ研究で知られる梶田隆章・東京大学宇宙線研究所所長が、ノーベル物理学賞を受賞された事です。

超新星爆発で生じたニュートリノを世界で初めて観測され、平成14年にノーベル物理学賞を受賞された小柴昌俊先生以来、飛騨市にとって2人目の快挙でありました。

世界最先端の研究施設・スーパーカミオカンデでの研究成果が、このたびの受賞に繋がったことは飛騨市民の誇りであり、大変名誉なことであります。今月25日には飛騨市の名誉市民として顕彰し、岐阜県からは県民栄誉大賞が贈られます。

これにより、スーパーカミオカンデの20倍の規模とされるハイパーカミオカンデの早期着工が期待されます。また、梶田隆章先生が率いている大型低温重力波望遠鏡「KAGRA」の第一期工事が完成しました。重力波を直接捉えれば、ノーベル賞が確実だと言われています。

他にも、ダークマター（暗黒物資）の正体を探るエックスマスなど、大型研究施設が数々ありますので神岡を宇宙物理学の研究拠点として、先端科学都市構想の実現に、全力で取り組まなければなりません。

昨年、古川祭を紹介する展覧会「日本国家重要無形民俗文化財特展・古川祭」が台湾の台中市で開催され、6万人の来場者があり、大変な賑わいでした。今年の秋には、古川祭の起し太鼓・屋台行事が対象となる、ユネスコ無形文化遺産登録に向けての可否に関する審議が行われる予定ですから、地域の活性化が大いに期待できます。

我が国の経済は、中国経済の減速が懸念される中で、輸出を中心とした大企業の業績は好調のようですが、中小の企業が点在する地方経済を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります。

飛騨市にとって最重要課題である、人口減少と少子化対策は、総合戦略の策定が進む地方創生と合わせ、取り組まなければなりません。先行して、人口減少対策実行プランを策定し、若者世代の市内定住や移住の促進、子どもの入園、入学祝い金制度の導入など、将来を担う若い世代を積極的に応援してきました。

農業の振興では、飛騨地域トマト研修所を開設し、新規就農者の確保や畜産の後継者を支援する事業に取り組みましたが、TPP交渉が大筋合意されたのを受け、国内農業に対する万全な対策を求める意見書を12月議会で国に提出しました。

古川町数河地内での産業廃棄物処理施設の建設計画では、市民より多くの反対署名が提出され、心配をかけておりましたが、昨年の12月議会におきまして、市長から事業者が計画を撤回し、県に事業計画書の取り下げ手続きを行うとの報告がありました。飛騨市の美しい自然が守られ、市民の皆様に感謝を申し上げます。

飛騨市クリーンセンターの火災については、出火原因の特定には至らず、市民の皆様に大変ご迷惑を掛けておりますが、復旧に向けた工事が開始されたところです。

終わりに、我々議員にとりまして任期まで2カ月余りとなりましたが、議員定数を3名減員し、14名の議席で選挙が行われます。これまでの4年間、市民の皆様にご協力いただきましたことに、心から御礼を申し上げ、新しい年が皆様にとりまして、幸せで実り多い年となりますこと、議員一同、心よりご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

新たな誓いを胸に
飛騨市成人式

飛騨市成人式が１月３日、市内４会場で開かれました。
今年の新成人は297人（男性148人、女性149人）。
色あざやかな振り袖や真新しいスーツに身を包み、大人の仲間入りをしました。
井上市長から成人証書と記念品目録が手渡され、新成人の代表は「二十歳になっての誓いの言葉」を力強く述べました。

防災の決断新たに 飛騨市消防出初式

新春恒例の飛騨市消防出初式が1月10日に開かれました。
各地域の消防団員や消防職員など約420人が出席し、防火防災への決意を新たにしました。
今年は飛騨市役所から古川町内を通り若宮無料駐車場までの約2㌔を、消防音楽隊を先頭に分列行進し、木遣りを披露しました。
その後、飛騨市文化交流センターで式典が開かれ、消防活動に功績のあった団員やその家族、社会貢献事業所が表彰されました。

岐阜県知事表彰

（敬称略）

【特別功労章】

沢之向　光　飛騨市消防本部

【永年勤続功労章】

竹田慎二　古川方面隊ラッパ分団
政井真一　河合方面隊第２分団
清水則久　宮川方面隊本部
岩本和文　神岡方面隊第５分団
竹原勝浩　飛騨市消防本部
他９人

【勤続功労章】

宮前雄一　古川方面隊第３分団
中屋英明　河合方面隊第２分団
稲野誠一　宮川方面隊第２分団
倉田真司　神岡方面隊第３分団
上野　司　飛騨市消防本部
他６人

【功労章】

田口郁子　古川方面隊本部
吉本　法　河合方面隊第３分団
森下一仁　宮川方面隊第１分団
久保浩之　神岡方面隊第１分団
西野裕樹　飛騨市消防本部
他31人

【消防団員優秀家族賞】

中田満昭　古川方面隊女性分団
中川美穂　古川方面隊第２分団
穴田香織　古川方面隊第４分団
村上　恵　宮川方面隊第１分団
鈴木美喜　宮川方面隊第１分団
畑　寿美子　神岡方面隊第４分団
藤田由紀子　神岡方面隊第２分団
井上香織　神岡方面隊第２分団
西谷真奈美　神岡方面隊第２分団
瀧本香織　神岡方面隊第３分団

【感謝状－社会貢献事業所】

株式会社　イバタインテリア　（古川町）
社会福祉法人飛騨古川　（古川町）

飛騨市長表彰

【特別功労章】

上杉尚史　古川方面隊第１分団
道上　誠　宮川方面隊第１分団
久保浩之　神岡方面隊第１分団
他７人

【勤労章】

渓上慎二　古川方面隊第２分団
下堂前公介　河合方面隊第２分団
村上　誠　宮川方面隊第１分団
藤田一生　神岡方面隊第２分団
他33人

岐阜県消防協会長表彰

【功績章】

石原哲夫　古川方面隊第４分団
和田直也　河合方面隊第１分団
辻　正行　宮川方面隊第２分団
鈴木俊輔　神岡方面隊第２分団
中林和幸　飛騨市消防本部
他52人

【勤労章20年】

古田一也　古川方面隊ラッパ分団
西谷敏雄　河合方面隊第２分団
森下一仁　宮川方面隊第１分団
原　明正　神岡方面隊第１分団
他11人

【勤労章15年】

中村　勝　古川方面隊第３分団
鈴木宏邦　河合方面隊第２分団
荒谷安則　宮川方面隊第２分団
鈴木俊輔　神岡方面隊第２分団
他24人

飛騨市消防協会長表彰

【功績章】

深山将司　古川方面隊第４分団
和田直也　河合方面隊第１分団
中野広満　神岡方面隊第２分団
他13人

【勤労章】

井下英人　古川方面隊第４分団
谷口直樹　宮川方面隊第１分団
吉中嘉泰　神岡方面隊第２分団
他22人

飛騨市消防団長表彰

【優良団員章】

芝山　哲　古川方面隊ラッパ分団
幅野雅道　河合方面隊第１分団
野村孝幸　宮川方面隊第１分団
川上慶太　神岡方面隊第１分団
他30人

こんにちは市民病院です

「10年後の市民病院」

病院長
黒木　嘉人

昨年11月3日に開かれた第5回病院祭で「語ろう　この地域の命と健康～今と10年後～」というテーマにて地域医療シンポジウムを開催しました。

地域の福祉、介護、保健、行政の各方面で活躍されている方々と市民代表の計8名の皆様から発言を頂きました。これから10年後は75歳以上の高齢者人口が最高に達するために医療・介護・福祉の需要が極めて多くなり、一方で支える若い人達がますます少なくなっているという、いわゆる「2025年問題」が訪れるからです。

市民病院としては、10年後に向けて次のような方向性をお話しました。

①地域包括医療・ケアの充実：医療・介護・福祉・保健と一体となって高齢者が安心して最期まで住み慣れた地域で過ごせるような社会づくりを目指します。

②プラマイケア（一次医療）と二次救急を継続維持します。

③医療人材を確保をします：医師不足については、医学生教育を始め、初期研修医、後期研修医を確保しつつ、さらに常勤医師を増やす事、看護師の育成・教育にも力を入れ、また不足している薬剤師確保を目指します。

④必要とされている医療の取捨選択：医療レベルを保つために必要な医療機器は備えます。現在のような多くの診療科が当地域に全て必要かどうか再検討することも必要です。

⑤病院存続のための健全経営を目指します。

⑥現在の建物が築35年と老朽化します。夢としては、医療・介護・福祉・保健・教育（保育）などが一カ所に集結した「医療福祉村構想」を考えました。

皆様のご理解とご支援をお願いします。

まちを守る！消防

第62回全国文化財防火デーに伴う消防訓練について

1月26日は、「文化財防火デー」です。昭和24年1月26日に、法隆寺の金堂が炎上し壁画が焼損したことを契機として制定されました。

市消防本部では、この日を中心に20日に聖園寺（宮川町種蔵）、21日に桂本神社（神岡町東雲）、27日には飛騨の山樵館（古川町若宮）で消防訓練を行います。

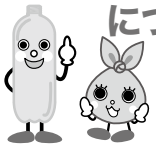
これからの季節は空気が乾燥し、気温が下がるにつれ暖房器具の使用機会が多くなるため、火災が発生しやすくなります。

ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する等、火災には十分気をつけましょう。

問 飛騨市消防本部　TEL 0577-73-0119

飛騨市のゴミ処理

第6回「一般廃棄物と産業廃棄物について」



第6回は「一般廃棄物と産業廃棄物」についてご紹介します。

今回は少し難しいお話ですが、基本的な内容です。

ごみ（廃棄物）は一般廃棄物と産業廃棄物に分かれています。

●一般廃棄物…日常生活に伴って（一般家庭から）発生する。

●産業廃棄物…事業活動に伴って発生する。

ただし、事業活動に伴って発生したごみでも「産業廃棄物」にならない物があります。

例えば「紙くず」は、紙製品製造業から排出された場合は「産業廃棄物」ですが、サービス業等から排出された場合は「一般廃棄物」（事業系一般廃棄物）となります。

法律では20種類の「産業廃棄物」が指定され、それ以外を「一般廃棄物」としています。

発泡スチロールやプラスチック製品は、家庭からの物は「一般廃棄物」ですが、事業活動から発生すると「産業廃棄物」です。

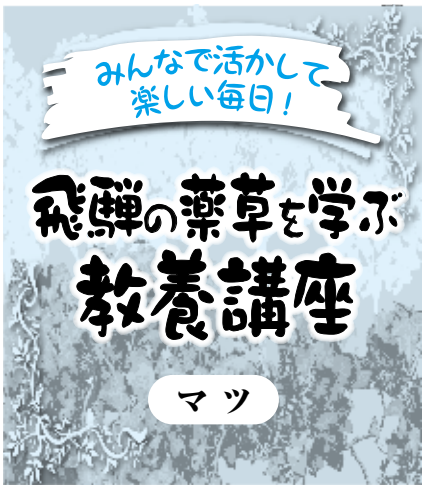
問
- クリーンセンター　TEL 0577-75-3069
- リサイクルセンター　TEL 0577-75-2121
- 環境課　TEL 0577-73-7482

ごみ（廃棄物）を適正に処理するために「廃棄物処理法」（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）では許可制度を採用し、必要な規制をしています。

●廃棄物処理法の主な許可の種類

- 一般廃棄物収集運搬業……市町村長の許可
- 一般廃棄物処理業……市町村長の許可
- 産業廃棄物収集運搬業……都道府県知事の許可
- 産業廃棄物処理業……都道府県知事の許可

※許可の無い業者が、ごみの収集運搬や処理を業として行うことは違法行為となります



これから本格的な冬の到来ですね。

冬は雪に覆われる飛騨、薬草は春までお預け？大丈夫です。冬でも採取可能なものにマツがあります。

今回は冬の寒さ対策にも効果的なマツについてご紹介します。

松飾りなどで冬でも見かけるマツは常緑樹で、一年中青い葉があります。そのため、採ろうと思えば冬の飛騨でも採ることができる大変有難いものです。しかも血をきれいにして血流を促進し、体を温めるので、この時期冷えに悩まされている方にもおすすめです。

松に含まれる精油成分が作用して血管が拡張し、血管中のコレステロールが取り除かれ、動脈硬化を防ぎ、喘息の発作を鎮めて気持ちを沈静させます。更に脳の血流も改善されるのでボケ予防もしてくれます。また、葉緑素などの作用で赤血球の造血作用が強化され、血液の老化も防いでくれるなど、血液関係部分が健康になります。これは一時的な血液の汚れも長期的な汚れも関係なくきれいにしてくれます。

例えば登山中に疲れたと感じたらマツの葉を2、3本口に入れて噛んでみてください。不思議と疲れもとれてきます。これもマツの血液浄化の結果です。

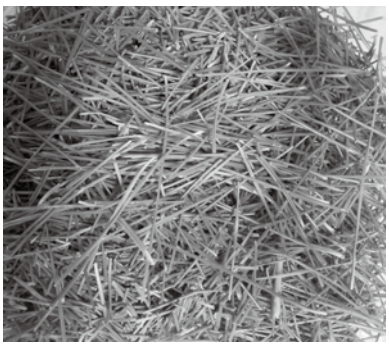
活用方法ですが、手軽な方法として、マツの新葉を煎じて飲むと風邪に効果があり、寝る前に飲むと体が温まり、睡眠の質が上がります。またそのまま煮詰めたものをしもやけに塗ると3日程度で治ります。なかでも村上先生がおすすめしているのが松葉サイダーです。

生の松葉を刻んで2トリップ程度の瓶に入れ、砂糖100グラムと水を八分目まで加えて、夏は5日、冬は10日間ほど天日に当てて発酵させます。シュワシュワとなって来たら飲むと松葉サイダーです。さらに冷暗所で置くと発酵が進んでお酒になります。

この発酵酒は血圧安定、動脈硬化予防、さらに糖尿病、神経痛に効果があり、胃腸を丈夫にして喘息を止め、強壮作用もあります。長期間同じ瓶に入れておくとマツヤニがついて取れにくくなりますのでご注意を。

松にも色々ありますが、苦味や発酵の関係からアカマツをおすすめします。その中でも若葉の方が風味はマイルド、樹齢が長いほうが効果は高いそうです。

冬の心強い味方、マツをうまく活用して健康で寒さを乗り切りましょう。



（村上光太郎「薬草を食べる」より）

問 企画課　TEL 0577-73-6558